令和6年3月11日 第 41 号



業式に向けて

いよいよ卒業式をむかえます。卒業式は、学校の中で一番大切な行事だと教員になったとき、先輩 の先生方から教わったことを覚えています。

3年生は7日、8日の2日間不安と緊張の中での高校受験に挑んできました。努力の成果が全員に 報われることをみんなで願っています。

1年や2年生が詫間中学校に入学して以来いろいろお世話になった3年生が明日、卒業します。校 内には、音楽の時間や学年団の時間に卒業式に向けての歌の練習の声が響いていました。卒業式当日 は、全ての歌を歌うチャンスは1回しかありません。1回で自分たちの気持ちを歌に込めて伝えなく てはいけません。在校生は「3年生からもらったやさしさや思いやり、歌に対する純粋な気持ちを受 け継いでいきます。」「詫間中学校の伝統は私たちが守っていきます。」と言う気持ちを込めて大き な声で心を込めて歌ってください。きっとみなさんの気持ちは3年生の心に届くはずです・・・・

3年生。みなさんの歌声を聞くのも最後となります。合唱コンクールでの心のこもった合唱は、今 でも鮮明に覚えています。詫間中学校の体育館での最後の歌は、家族や先生方、仲間たちのため、何 より自分自身のために歌ってほしいと思います。みなさんの全力の姿を、私は、きっと一生忘れるこ とはないと思います。

卒 業・・・ ①学校の全教科または、学科の課程と修了すること

②ある状態・段階を通過すること

③一つの事業を完了すること

辞書で調べると「卒業」は上記のように書いてありました。3年生は、この詫間中学校の「卒業」 で義務教育の学科の課程を修了することになりますが、②にも書いてあるようにある状態・段階を通 過することになるのです。つまり、長い人生において中学校生活を通過し、次の段階(進路)に進ん でいくのです。卒業は終わりじゃなく始まりというのが辞書を調べて改めてわかりました。

1・2年生は、まもなく「修了」することとなります。

「修了」・・・学業などの一定の課程を終えること。と書かれてありました。残りの生活を大切に し、「修了」に向けて取り組んでいってください。

> いい準備をして3年生をみんなで次のステージに送りましょう。 超一流の卒業式で私たちの3年生に感謝を込めて送りましょう。





